

不可能はない！

シリーズ～新イエス～  
2025/7/27

# イエスが出会った人たち

- 家族

- ヨセフ・マリア・兄弟

- 弟子たち

- シモン・アンデレ・ヤコブ・ヨハネ・フィリポ・ユダ…
  - 付き従った女性たち

- 病人と関係者たち

- ほとんど名前は記録されていない

- 敵たち

- 律法学者・ファリサイ派・祭司長・長老・サドカイ派

- その他(個人)

# ルカ福音書19章1～10節

イエスはエリコに入り、町を通っておられた。そこにザアカイという人がいた。この人は徴税人の頭で、金持ちであった。イエスがどんな人か見ようとしたが、背が低かったので、群衆に遮られて見る事ができなかった。それで、イエスを見るために、走って先回りし、いちじく桑の木に登った。そこを通り過ぎようとしておられたからである。イエスはその場所に来ると、上を見上げて言われた。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた。

これを見た人たちは皆つぶやいた。「あの人は罪深い男のところに行って宿をとった。」しかし、ザアカイは立ち上がって、主に言った。「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。」イエスは言われた。「今日、救いがこの家を訪れた。この人もアブラハムの子なのだから。人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。」

# 徴税人ザアカイ

## •「罪人」と呼ばれていた徴税人

- 徴税人はイスラエルを支配してローマ帝国に対して同胞から税金を徴収する仕事だった(裏切者)
- しかも、ローマ帝国の威を借りて多めに徴収して私腹を肥やしていた
- 「罪人」と呼ばれて人々から憎まれていた

## •「徴税人の頭で、金持ちであった」ザアカイ

- その徴税人の「頭」であったということは罪人の代表のような存在
- 「金持ちであった」ということは、相当上前をはねていたし、手下からも巻き上げていた

# イエスを一目見ようとしたザアカイ

- イエスが自分の町にやってくると聞いて
  - 徴税人を弟子にしているというイエスを一目見たいと思った
  - 「徴税人の頭」だったが、変わりたいと思っていたのかもしれない
- 木に登ったザアカイ
  - 町に出たが既に黒山の人だかりで「背が低かった」ザアカイは見えそうになかった
  - 何としてもイエスを見ようと思い、先回りして「いちじく桑の木」に登った！
    - 決して簡単ではなかったと思うが…

# 突然声をかけられたザアカイ

- 木の上から見下ろしてたザアカイ

- きっとドキドキしながら見つめていた事だろう

- イエスが木の上のザアカイに声をかける

- 「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」

- イエスはザアカイが木の上にいることを知っていた

- 彼の名前も知っていた

- 何と！ 彼の家に泊まりたい、と言うではないか！

- 驚きつつもイエスを迎えたザアカイ

- 「ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた。」

# ザアカイの変身

## • 周囲の人々の非難

- 「これを見た人たちは皆つぶやいた。『あの人は罪深い男のところに行って宿をとった。』」

## • ザアカイの突然の告白

- 「しかし、ザアカイは立ち上がって、主に言った。『主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。』」
- 全財産を吐き出すに等しい宣言
- 自らの罪を認め、悔い改めた
- 金の亡者であったザアカイが、全く変えられた！

# 救われたザアカイ

## • イエスの宣言

- 「今日、**救いがこの家を訪れた**。この人もアブラハムの子なのだから。」
- 富から解放されたことが救いの証拠である

## • イエスはこのために来られた

- 「人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。」
- 神の所有物だったのに離れてしまった
- イエスはザアカイを「捜して救う」ためにエリコに来た

# ルカ福音書18章18～27節

ある議員がイエスに、「善い先生、何をすれば永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか」と尋ねた。イエスは言われた。「なぜ、わたしを『善い』と言うのか。神おひとりのほかに、善い者はだれもない。『姦淫するな、殺すな、盗むな、偽証するな、父母を敬え』という掟をあなたは知っているはずだ。」すると議員は、「そういうことはみな、子供の時から守ってきました」と言った。これを聞いて、イエスは言われた。「あなたに欠けているものがまだ一つある。持っている物をすべて売り払い、貧しい人々に分けてやりなさい。

そうすれば、天に富を積むことになる。それから、わたしに従いなさい。」

しかし、その人はこれを聞いて非常に悲しんだ。大変な金持ちだったからである。イエスは、議員が非常に悲しむのを見て、言われた。「財産のある者が神の国に入るのは、なんと難しいことか。金持ちが神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通る方がまだ易しい。」

これを聞いた人々が、「それでは、だれが救われるのだろうか」と言うと、イエスは、「人間にはできないことも、神にはできる」と言われた。

# 自信満々でやってきた議員

- (サンヒドリンの)議員がイエスに尋ねた
  - 「善い先生、何をすれば永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか」
  - 質問というより自分を肯定させるために聞いている
- 面食らいつつも彼の誘いに乗ってやるイエス
  - 「神おひとりのほかに、善い者はだれもない」
  - 「『姦淫するな、殺すな、盗むな、偽証するな、父母を敬え』という掟をあなたは知っているはずだ。」
- 自信満々に答える議員
  - 「そういうことはみな、子供の時から守ってきました」
  - 心の中でほくそ笑んでいる議員

# イエスの提言に戸惑う議員

## • イエスからの厳しい提言

- 「あなたに欠けているものがまだ一つある。持っている物をすべて売り払い、貧しい人々に分けてやりなさい。そうすれば、天に富を積むことになる。それから、わたしに従いなさい。」
- 自信満々の議員の弱点をイエスは見抜いていた！

## • 非常に悲しむ議員

- 「しかし、その人はこれを聞いて非常に悲しんだ。大変な金持ちだったからである。」
- もちろん彼はイエスの言葉に従えないから

# らくだが針の穴を通る

- 議員が悲しむのを見てイエスは
  - 「財産のある者が神の国に入るのは、なんと難しいことか。金持ちが神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通る方がまだ易しい。」
  - 不可能だ、という意味
- 当然の疑問
  - 「それでは、だれが救われるのだろうか」
- イエスの宣言
  - 「人間にはできないことも、神にはできる」

ザアカイのお話へ

# イエスが神である証明

- 金持ちで罪人

- 「そこにザアカイという人がいた。この人は徴税人の頭で、**金持ちであった。**」(19:2)

- 神の国に入ることは不可能な人

- イエスが彼の家に泊まりに行ったことで

- ザアカイが回心するよう説得したとは書いてない

- イエスが彼の家に来てくれただけで、ザアカイは金から解放され、神の国に入ることができた

人間にはできないことも、神にはできる